

県の創作品展に出展(ケアハウス)



彩光苑ケアハウスでは、毎年、埼玉県老人福祉施設協議会主催の埼玉県老人ホーム入園者創作品展へ作品を出展しています。

今年は、9月3日(火)に大宮ソニックシティにて開催されました。今年度より、来場された方による人気投票が行われることになりました。投票による上位3作品が表彰されます。

彩光苑からの出展は、「彩光苑のあじさい畑」と名づけられた綺麗な作品です。

あじさいの花びらや葉っぱ、蝶々やかたつむりなどは全て布で作られ、女性の入居者様が中心となり作成しました。布を折りボンドで固定して形を整えています。背景はちぎり絵になっています。一方、枠は発泡スチロールを使用しており、男性の入居者様が中心となって作成しました。作品全てが入居者の皆様の手作りです。

入居者の皆様が協力して創作し、素晴らしい作品が出来上がりました。



内牧クリニック 便り

風邪を引いた時、どうしていますか？

風も冷たくなって、寒い季節がやってきます。体調を崩しやすくなる時期です。

風邪をひいたと思ったら

- ①しっかり良質な睡眠をとりましょう。
- ②消化の良い食事を選びましょう。
- ③加温を行い、乾燥を防ぎましょう。
- ④体をしっかり温めましょう。
- ⑤水分補給を欠かさずに行いましょう。

〈肺炎球菌ワクチン〉
〈インフルエンザ予防接種〉

予約は随時受け付けております。
お気軽にお電話下さい。

連絡先：内牧クリニック
048(755)2118

無理は禁物
です！



理念

私たちは、地域の人々のために、共に手をつなぎ、一人ひとりを大切に、安心して暮らせるように「福祉・医療・保健」を連携させたサービスを提供します

- 基本方針 -

- 特別養護老人ホーム 彩光苑 (介護老人福祉施設・短期入所生活介護)
- ・ 家族や地域の人々とともに、高齢者の尊厳を守りつつ寄り添うケアに努めます
 - ・ 利用者みなさまが、安全で安心して暮らせる環境を整えます
- ケアハウス 彩光苑 (軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護)
- ・ 利用者みなさまの声を大切に、いつまでも自立した生活が出来るよう支援します
 - ・ 食事や入浴のサービスを通して、健康的な生活をささえます
 - ・ 生涯にわたり、安心して生活を営むことができるサービスを提供します
- 内牧クリニック
- ・ 地域の人々の健康を願い、心のこもった医療を提供します
 - ・ 誰もが気楽に集えるクリニックとして、健康相談を行います
 - ・ 社会福祉法人のクリニックとして、生活困窮をかかえる方々の医療をささえます

彩光苑だより 第64号

ふれあい

発行 社会福祉法人 恩賜 財団 済生会
支部埼玉県済生会彩光苑
〒344-0051
春日部市内牧3149
発行者 所長 田嶋 襄
編集 広報委員会
発行日 令和元年10月25日

特別養護老人ホーム彩光苑 ・ ケアハウス彩光苑 ・ 内牧クリニック



ふれあい

敬老会(春日部市長様訪問)

石川良三春日部市長様が、当苑に入居されています百歳以上の方の敬老を祝するため、9月4日に彩光苑を訪問されました。

石川市長様より、記念品と表彰状が授与され、お祝いのお言葉を頂きました。その後、受賞の皆様と一緒に記念写真を撮りました。

受賞の皆様にとっては、貴重な記念日となりました。石川市長様、ご訪問いただきまして誠にありがとうございました。



敬老会(ケアハウス・特別養護老人ホーム)

彩光苑の敬老会は、9月12日(木)13時30分よりケアハウス、その後14時30分から特別養護老人ホームにおいて式典が行われました。

今年度のケアハウスの祝年齢者は全員で13名の方がおられました。また、それぞれのご家族様に出席いただきました。式典では、社会福祉法人恩賜財団済生会埼玉県済生会支部長の原澤茂様より、祝辞並びに記念品の贈呈が行われました。



式典終了後には、祝年齢者の記念撮影が行われました。祝年齢者には、当苑より記念品が贈呈されました。

また、今年度の特別養護老人ホームの祝年齢者は、古希3名、喜寿3名、傘寿4名、米寿2名、卒寿8名、91歳以上98歳以下22名、102歳1名の43名の方がおられました。

最後に、最高齢である102歳の入居者様よりお礼の言葉がありました。





特集「彩光苑の夏のあれこれ」



縁日(特養たんぽぽグループ)

特養たんぽぽグループでは、8月13日(火)に、縁日が開催されました。縁日には、お好み焼きやクレープ、焼きそばの屋台が出店されました。また、鬼の格好をした職員にボールを当てて退治するミニゲームが行われました。入居者の皆様は鬼の妨害を撃退し、無事お好み焼きを食べることができて、楽しいひと時を過ごしました。

その後は、ヨーヨー釣りや職員によるエアバンドが行われ、出来立てのクレープアイスが入居者の皆様に振舞われました。最後に、手作りの神輿の周りで盆踊りを楽しみ、大変盛り上がりしました。



涼を感じる一週間(ケアハウス)

ケアハウスでは、8月19日(月)～23日(金)の期間を「涼を感じる一週間」と銘うって、盛夏を楽しみました。涼を感じる食べ物として、アイスキャンデー、ところてん、かき氷、わらび餅、炭酸飲料水を日替わりで提供し、暑さを吹きとばす企画です。

日替わりの食べ物を、入居者の皆様はとても美味しく食べていらっしゃいました。また、入居者様同士やご家族との交流の機会としても、大変有意義なひと時を過ごされていらっしゃいました。



アイスキャンデー



かき氷



ところてん



わらび餅

スイカ割り(特養あじさいグループ)

特養あじさいグループでは、8月19日(月)にスイカ割りが行われました。入居者の皆様のほとんどは、スイカ割りを経験した事がなかったそうです。見事にスイカが割れると、一齐に拍手と歓声があがりました。そのあと、冷やしたスイカを入居者の皆様に食べました。おかわりをする方も多くおりました。



「もっと食べたい!」「もう一個持ってきて!」などの感想をいただき大好評でした。その後もフルーツ缶をミキサーで細かく刻んだ、ミックスジュースを飲みながら楽しい一日を過ごしました。

来年の夏も楽しいイベントを企画し、入居者の皆様と楽しいひと時を過ごせればと思います。

花火大会(特養なでしこグループ)

特養なでしこグループでは、8月26日(月)に花火大会が行われました。当日は、天候に恵まれ花火をするにちょうど良い日になりました。花火大会は正面玄関前で、東京音頭や炭坑節などの曲を聞きながら行いました。

最初は噴出花火を揚げますと、入居者の皆様から歓声があがりました。同時にアイスクリームをお配りし、賞味しながら鑑賞しました。最後は、手持ち花火をお一人ずつ配り楽しい時間を過ごしました。



入居者の皆様からは、花火をなつかしく感じられたのか、「花火大会ありがとう」と言っていました。

花火大会を開催することで、入居者の皆様が笑顔になり楽しい時間を過ごす事ができました。来年も、夏の風物詩の企画を行えればと思います。